

2009年3月17日  
京都 FD 開発推進センター

## 東北大学 訪問報告

日時：平成 21 年 3 月 9 日（月）～10 日（火）

場所：東北大学川内キャンパス

参加者：深野、川面（FD 開発推進センター）、東南（大学コンソーシアム京都）

### 1 日目

第 6 回東北大学高等教育講演会

『学生による授業評価「調査」の組織的活用と FD への接続』参加

講師：井下 理氏（慶應義塾大学総合政策学部教授）

慶應大学湘南藤沢キャンパスで長年に渡り、FD に取り組んでこられた井下先生より「学生による授業評価」の現状分析および課題について具体的な事例を用いて説明をいただき、授業評価をいかに個人的授業改善と組織的活用を通して FD へとつなげるかについての方向性が提示された。

また、これらの取り組みについては自然に展開していく環境づくりが大切であり、FD (Faculty Development) という Wording からの脱却が必要なのではという見解が示された。

### 2 日目

東北大学高等教育開発推進センター

高等教育開発部長 羽田貴史教授との面談

まず、プレ FD、TA、新任教員研修を例に FD は Need の分析が必要だと解説いただいた。

続けて、教育改善を目的とした上で Faculty Developer について定義の明確化の参考例として学部の責任者である Dean が最終責任者として運営されている米国の状況についてご紹介いただき、加えて、FD プログラム開発についてはその開発プロセスに教員を巻き込むシステム作りが必要であるとの示唆をいただいた。

授業評価については東北大のハンドブックを例に授業評価の実施内容、構築・運用の過程の説明を受けた。

また教員の初期キャリア形成についても具体的なアイデアをいただき、大学院の FD ニーズについての調査（成長プロセス・インタビュー・ライフサイクルの調査）の必要性も指摘された。これを含め、大学教員のキャリアステージの調査研究について連携の可能性について提案があった。

以上